



GENKI WALK 2025

元気ウォーク2025



- Tenjuen - - Ikutopia -



長嶺地域 コミュニティ協議会だより

新潟が梅雨入りした最初の週末、6月14日に2025年の元気ウォークが開催されました。小雨とはいえ傘が必要なほどの天気でしたが、20人の参加者たちは一步一步元気よく歩いていました。身体に極力無理の出ない距離と、道中も目的地も両方楽しめるようにプランが組まれました。東地区総合庁舎から新潟駅まで徒歩。バスで天寿園まで行き、庭園内を散策。そこから食育花育センターまで歩き、お弁当タイム。キラキラマーケットで買い物したり、庭園を散策したり、それぞれ楽しんだ後バスで新潟駅まで。新潟駅からは東地区総合庁舎まで歩き解散となりました。中国庭園も日本庭園も両方楽しめた今年の元気ウォーク。来年もたくさんのご参加お待ちしております。



みんなで歩くと、とっても楽しい。

ラジオ体操でスタートした今年の元気ウォーク。準備運動をしっかりと新潟駅まで。新しい新潟駅のバス乗り場はとっても新鮮でした。バスで天寿園まで移動した後、池や滝が美しい庭園を散策。中国庭園は日本と違う建造物や装飾が新鮮な感覚でした。天寿園から食育花育センターまで歩き、参加者みなでお弁当タイム。食育花育センターでは季節の花がとっても綺麗に咲いて、アルパカやヤギなど動物達にも癒されました。キラキラマーケットで地元の野菜を見たり買い物を楽しみました。一人ではなかなか行かない場所は新鮮で、みんなで歩くのは疲れるのも忘れるくらいとっても楽しい時間となりました。



中国庭園と日本庭園 魅力の違う 2つの庭園の調和



天寿園の中国庭園は設計、施工、資材など全て中国から運ばれてきた本格中国庭園。日本と違う雰囲気中国旅行気分も味わえます。



お弁当タイム。屋根のある広場はとっても開放的で雨も当たらず、ゆっくり休めました。

買い物を楽しんでバスで新潟駅へ。傘が手放せない1日でしたが、参加者の皆様のおかげで楽しく運動できました。

長嶺地域
コミュニティ協議会
Nagamie Regional Community Council

<https://minekomi.sakura.ne.jp/community.html>



発行日：令和7年7月16日
発行責任者：会長 大竹順一
編集・発行：広報部 大竹透
この事業は新潟市の地域活動補助金の交付を受けています。
この広報誌は新潟市地域活動補助金を受けて発行しました。